

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 4 月定例会

2 開 催 日 時

令和 2 年 4 月 8 日（水）9 時 00 分開会 10 時 45 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 3 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、青木教育総務課長、中島学校教育課長、松隈生涯学習課長兼図書館長、古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

7 傍 聴

0 人

8 経 過 報 告

3 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

3 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

臨時代理報告第 1 号 事務局職員の人事について

【承認】

臨時代理報告第 2 号 教職員の人事について

【承認】

臨時代理報告第 3 号 学校運営協議会委員の委嘱について

【承認】

議案第 10 号 学校施設に係る工事の計画について

【承認】

議案第 11 号 鳥栖市社会教育委員の委嘱について

【承認】

11 協議報告事項

(1) 教育プランの進行管理について

(2) 令和元年度鳥栖市教育委員会事務点検評価の実施について

(3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果及び体力向上プランについて

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 5 月定例会 令和 2 年 5 月 13 日（水）9 時 00 分から

○天野教育長

それでは皆さん、おはようございます。昨日が佐賀県で3件感染者が出て、いよいよお隣の福岡県の方も緊急事態宣言が出されたということを受けて、状態がだんだん厳しくなっているなという気もしております。まだまだこれは長期戦になるだろうということも含めて、20日に学校がスタートできるのかなという危惧もしております。日々刻々と変わってまいります新型コロナウイルス感染症の状況や情報を受けて鋭意対応しておりますけど、やや教育委員会事務局の方も疲れ気味じゃないかなという気もしております。

発熱を伴う風邪症状の職員と、その夫が在籍してます麓小学校と鳥栖北小学校の方が始業式を延期しておりましたけれども、マイコプラズマ肺炎の可能性が非常に高いということで、まず間違いないだろうということで、今日、今まさに麓小と北小では始業式をやっているんじゃないかなというふうに思っています。このままの状況であるならば、感染症の十分な対応をして9日、10日という2日間については中学校も小学校でも入学式ができるんじゃないかなというふうに思っています。その際はまた委員の皆様方から御祝の言葉をいただくということでもよろしくお願ひしたいというふうに思っています。ちなみにですね、今年の小学校の新1年生は763名ということで、少しずつ減ってきてるというような状況であります。昨年から比べて30名ぐらい減っているようです。一番多いのは鳥栖北小学校で120名、それから一番少ないのが基里小学校で62名ということになっております。学校の方もこの入学式がありましてまたお休みに入るわけでございますけれども、早くスタートして児童生徒も1日も早く学校生活を送れるようになることを願っております。

それでは、経過報告の前に白水次長の方からお願いいたします。

○白水教育次長

議事に入ります前に、4月1日の異動によりまして、議案第1号と関係してくる部分がございますけれども、異動して転出いたしました井上主幹に代わりまして、日吉参事が着任されております。本日出席をいたしておりますので、本人より御挨拶をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

○日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

皆さんおはようございます。このたび、学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事を拝命いたしました日吉敬子と申します。まだまだいろんな場面で戸惑っておりますが、皆様のサポートを得ながら業務を進めているところでございます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

○天野教育長

はい、白水次長。

○白水教育次長

すいません、私この後新型コロナウイルス感染関係の本部会議がございますので、中座をさせていただきます。よろしくお願ひします。

○天野教育長

はい、それではただいまより教育委員会4月定例会を始めます。それでは経過報告をお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。それでは経過報告の寄附、行事、3月議会等につきまして、何か御質問等ありましたら委員の皆様お願ひします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

2 ページの一般質問の最初の部分で、牧瀬昭子議員からのお尋ねの中で、これは議員本人さんが「障害」というのを漢字で用いてあったのかもしれませんが、ただ、この定例会もしくは総合教育会議の中でも「障害」というのを漢字で書いてる部分で、何かお話があがったような記憶がございます。漢字で書いた場合の「障害」というのが、どうしても公害とか危害とか、マイナスのイメージを与えるということで、近年は多くの地方自治体では「障」は漢字で書いて「がい」は平仮名の方が増えてきているように思っております。どうしなければならないということではございませんが、鳥栖市は一定これについて方針を持ってあるのかどうか、分かれば教えてください。

○天野教育長

中島課長。

○中島学校教育課長

現在のところ鳥栖市としては他の課も含めて、障害の害はこちらの「害」を表記している状況であります。鳥栖市として統一して、「害」を平仮名表記するのか検討していく必要があると思います。今文科省とか厚労省から出てくる文書についても「害」は実際まだ漢字を使われています。その辺も含めて検討していく必要があると思っております、他の課も含めて協議をしていけたらと思っております。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

国の方がこの「障害」というのが常用漢字に出てきているということが理由で使っていることは存じておりましたけれども、分かりました。基本的に、御本人とか身内の方でそういう障害をお持ちの方がいらっしゃる場合、どうしてもあんまりいい感じは持たれないという傾向があるように思いますので、教育委員会だけではできないことではしょうけど、一定整理がつくようであればということで、ちょっと投げかけとさせていただきます。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。数年ぐらい前からこの「害」の字をどのようにするか表記の問題が出ておまして、はい、どうぞ。

○古澤教育委員

今、戸田委員が発見されました。この中で、18 ページには平仮名を使用されている部分がありました。どうしても意識のある先生方、職員の方がつくるときには混在するのかなと思いますので、頭の中に入れておいていただければと思います。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。この共に学び共に成長するこども条例の中での言葉使いについても一回これは議論されたなというふうに思ってますけど、結局きちんと文書法制の方に出して正式に言葉の点から確認してあるのではなかったみたいなんですよ。そういうことがあったもんだから、この言葉についてはもう少し統一するところは統一すべきだということではしていきたいというふうに思っております。ありがとうございます。他にいいでしょうか。

それでは次に議事録承認ということで、いつものように別冊で議事録要旨等書いてまとめていただいておりますが、また何かありましたら事務局の方にお問い合わせというふうに思います。

それでは議案に入ります。臨時代理報告第1号事務局職員の人事についてお願い
します。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。総務課の方が技術職員が2人とも建設課の方からきておりましたけど、また戻るというような形になりました。教育委員会は学校教育課と生涯学習課がプラス1もらったということで、これは非常にありがたいなというふうに思っていますが、委員の皆さん何か御意見・御質問等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。そしたら臨時代理報告第1号は御承認いただくということで、ありがとうございます。

それでは、次に臨時代理報告第2号教職員の人事についてお願いいたします。はい、中島課長。

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。専門的な言葉も結構ありまして、なかなか分かりづらい部分もあると思います。課長に何も言っておりませんでしたけど、今回の人事異動について、よかったら問題点・課題について付け加えてください。はい、中島課長。

○中島学校教育課長

本年度の課題ということであげるならば、まず人事異動に関わりまして広域人事というのが基本となってまいります、なかなか東部地区の方に人が入ってこないというのが一つ大きな課題かなというところを感じております。なかなか鳥栖の方から例えば佐賀市内の方に行きたいと思っても、やはり人が来ない限りこっちから出られないという現状もありますので、そういったところの課題が一つ大きいのかなというのを感じました。

それから、やはり欠員の数が多いというのも現状としてあります。教職員の数につきましては退職者の数、児童生徒数、それから特別支援学級の数、そういったところを見越して教職員の配置というのがなされていくわけなんです、その中で本務者ではなく欠員という形が例年非常に多いというのを感じております。ただ幸いにして、今年度のスタートにつきましては鳥栖市内欠員はゼロということでスタートが切れている状態でございます。

○天野教育長

ありがとうございました。それでは委員の皆様から何か御質問・御意見何でも結構ですので、これが一番基本になるところの職員の組織になりますので、よろしく
お願いしたいというふうに思います。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。後で資料で構わないんですけど、学校ごとの生徒数と児童数の総数を一覽
でいただけたらと思います。

○天野教育長

それはあとですぐ準備しますので、お願いします。他にいいでしょうか。はい、
戸田委員。

○戸田教育委員

特別支援学級の増加の話があったと思うんですけども、教室数に関しての問題

点、今年度は大丈夫そうでしょうか。ハードの問題。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

先ほどの御質問についてですけれども、現在教室は何とかがってという表現になるかと思いますが準備できている状況でございます。やはり特別支援学級が増えてきておりますので、もう現状としましてはきちきちという表現がいいかと思いますが、これ以上はなかなか難しくなってくるかなというところに今達して、何とか工夫をして間仕切り等しながら、準備をさせていただいているところです。以上です。

○天野教育長

はい、眞子係長。

○眞子教育総務課総務係長

はい。ハード面での整備につきましては、また後ほど学校施設に係る工事計画についてということで13ページの方に資料を載せているところなんですけれども、今年度につきましては鳥栖小学校、若葉小学校、麓小学校及び旭小学校において、特別支援学級の増設に伴う間仕切設置工事を実施する予定でございます。以上です。

○天野教育長

戸田委員いいですか。はい。古澤委員。

○古澤教育委員

はい。これはなかなか分かりづらいことだろうと思うんですけど、例えば、先生方の配置が終わりました。各学校で1年間このメンバーでこのスタッフでやってくるとなったときに、普通の先生方よりも管理職である校長・教頭の感触として、これでやっていかなきゃいけないのかっていうふうに思ってるのと、揃ってよかったなというふうに思っているのと、そこら辺は校長会とか教頭会とか会合はされているでしょうけど、学校教育課長とかひょっとして感触的にこの顔は安心している顔とか、そういったのをもしもキャッチされている部分があれば、話せる範囲で結構ですので教えていただければなと思います。やっぱり全体のやる気に関わってくるのかなと思いますし、最終的には子供たちにそれは跳ね返ってくる部分だから、やはり自信を持ってやってもらうというのが一番大事でしょうし、私たちを含めて教育委員会は働きやすい環境をつくるっていうので、今後もキャリアリーダーとかいろいろされている部分もあるんですけど、よかったですら分かる範囲でお願いします。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

お答えとなるかどうか分かりませんが、人事に入る際にはやはり各学校長と協議をする中で、次年度の学校経営構想、これに基づいてどういった職員が必要かという意見を聞いております。そういったものに基づいて県の方へこういった先生たちが欲しいという要求をしております。

またあわせて先ほども申しましたが、特に人事に入る場合には、やはり人の動きという中でどうしても出るからには入る人がいなければいけないし、そういった部分でなかなかうまくいく部分とうまくいかない部分があります。ただ、やはり先生方の希望っていうのも聞く中で、先生方の士気につながる部分でもありますので、大事にしながら丁寧に対応をしております。ただ、なかなかうまくいく部分とうまくいかない部分は当然ございますが、校長が描く学校経営構想、それに近づくような人事配置ができるようにしているところではございます。

実際あけてみて、こういった人材が来てるな、よかったと言われたところもありますし、ここはやっぱりちょっと足らんかったなと、実際そういうところもございます。そういう中でも各学校長には人を育てながら、例えば、特別支援学級についてもこれだけ鳥栖市内学級数が増えておりますし、新規で大学を卒業した先生方にも特別支援学級を担任してもらおうということも出てまいります。講師の場合でもやはり皆でサポートし、補って進めていただく、これは毎年のことになるんですけど、そういった状況じゃないかなと思っております。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

もう見事なお答えです。頑張っていたということは日頃から感じておりますので、分かりました。ありがとうございました。

○天野教育長

一般内示をやりますから、一般内示を見たときにやっぱり校長先生の顔がにこやかでもあれば、ショックを受けていたりいろいろあります。私もやっぱり一番は総合的に判断して各学校力といいますか、その力が平準化して大体同じぐらいのレベルになっていってほしいという思いでいろいろ入れてまいりますけれども、やっぱりなかなか難しい部分もあります。主任クラスががばっと出たところにはそれなりに入れなくてはいけない部分もあるということですが、校長研修会で言うのはこのメンバーでやるしかない、あとは学校に言ったように育てることも大切だし創意工夫しなさいということをしかり言ってますので、それに対しては分かりましたということで、今年は大変な年でもあるんですけども頑張ってくれるだろうというふうに思ってます。

それから特別支援学級に関してはこの1枚目のプリントの一番最後のページの特学内数というのを見ていただいたら分かります。そこに特学の数を全部書いております。今年旭小学校は14学級ということになりました。小学校が83学級、中学校が24学級ということで全部で合わせて107学級、去年が99学級でしたのでプラス8学級になっております。眞子係長からもありましたように、施設設備の面については間仕切をすとか一生懸命対応してもらってます。北小であったり田代小は規模は小さいんですけど9学級ということでも多いというふうなこともあって、この辺については今後どのようにしていくかということ考えております。全体的に言えるのはこれから5年後ぐらいの児童生徒数の推移は、中学校は今から3年ぐらい増えますけど後はやっぱり減るんですね。学級数は減っていくだろうということと、それに伴って特別支援学級が増えるだろうけどそこまでいかに持ちこたえるだろうというふうに思ってますので、もしそういう状況で厳しいのであればプレハブを建てるなり、それなりの対応をしたいということを考えております。

それからもう一つ、課長が先ほど成果と課題のようなことで話をしましたけれども、通級学級を取りたかったのが大きくて、まなびの学級ですね。ぜひ欲しいということで希望しておりましたが、これが県の方に国からの加配がゼロだったんですね。通級学級は基礎定数ですから、13名あればプラス1をもらえるんですけど、国からの加配がなかったんです。佐賀県に来ればうちに絶対もらえるという確信を持ってましたけど、そういうことで非常に残念でした。そのかわりエリアリーダーというのが佐賀県で初めてうちのほうで、さっき話をしましたように鳥栖北小学校に1名できたというのはよかったというふうに思ってます。

それからやっぱり一番よかったのは全部で講師が70名ぐらいいるんですよ。その

うち欠員が約 50 名おります。そういう中でそれを全部埋めることができ、スタートできたというのが非常によかったと思います。一昨年なんかはスタートの時点でまだ 1 減ということで埋まらなかったときもありました。そういうのを考えると、課長とそれから楠指導主事あたりが一生懸命頑張っ、面接をし、資料を作り、ということをや、日々努力していただいた状況の中で埋まっています。佐賀市の方はまだ埋まってないだろうというふうに思っていますけれども、そういうような状況がある中でよかったというふうに思います。顔ぶれを見ると初めて担任をす、初めて特別支援学級を持つ、臨時免許をもつ、それから短時間採用の再任用を入れる、見ていくと様々に厳しい状況もあるんですね。昨年度はいろいろ事案があ、途中で担任をやめたということで、数名担任が変わるということがありました。だからそういったことも含めてしっかり見ていきたいというふうには思っています。

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

特別支援学級の増加、これは例えば鳥栖市の特性によるものなのか、同規模の他市等でもやっぱり増加の傾向にあるのか、保護者の方の意識の変化からも増えてきているというのは今までの中でもお話聞いてましたけど、そこら辺が分かれば教えてください。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

やはり鳥栖市のみならず、県内見ても特別支援学級に在籍されるお子さんの数というのは増えている傾向にあります。ただその中でも鳥栖の場合はやはりここ 4~5 年、急増というかその割合的な部分では多いのではないかなというふうに感じているところでございます。

○天野教育長

古澤委員いいですかね。そしたら、臨時代理報告第 2 号教職員の人事については御承認いただくということでしょうか。はい、ありがとうございます。

それでは次にいきます。臨時代理報告第 3 号学校運営協議会委員の委嘱についてお願いします。はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。一応学校運営協議会の顔ぶれが決まったということはいよいよスタートするということになりました。では、委員の皆さん何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。それでは私の方から一つだけ、地域学校共同活動推進員が今年度から入るとい形になります。そこについての情報をお願いします。はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

はい。学校運営協議会で決まったことを地域の方で実際に動いていただくために、そのかけ橋となります地域学校共同活動推進員というのがございます。その方につきましては生涯学習課の方で任命をしていただくこととなりますけれども、今年度より基里中学校区の 2 校におきましてその方を配置する運びとなっております。現在のところ学校から推薦が上がっております方が、基里小学校区におきましては大石友和様、この方は地区の P T A 副会長をされている方で、昨年度までこの学校運営協議会のコーディネーターとして活動をしていただいた方です。基里中学校区に

おきまして今推薦が上がっておりますのが、現在県のPTA会長をされている江田明弘様、この方の推薦をいただいているところでございます。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。というところで大体メンバーも揃ってまいりまして、基里小中学校が今年で3年目、鳥栖中校区は今年がスタートということでしたら、しっかり頑張っていきたいというふうに思っています。それでは、この委員ということで御承認いただくということによろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは次にいきます。議案第10号学校施設に係る工事の計画についてお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。学校施設に係る工事計画ということで当初予算がついた分についての詳しい内容でございましたが、何か委員の皆様方から御質問等ありましたらお願いします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

いずれの工事についても大体夏休み期間を想定されているのかなと思うんですけど、コロナウイルスの関係でひょっとしたら夏休み期間も学習しないといけないようになる可能性があるのかなと思ってるんですけど、その際もこの計画どおりで進められるのでしょうか。

○天野教育長

はい、青木課長。

○青木教育総務課長

おおむね今回、時期的な間仕切工事は当然早急にしなくちゃいけないんですけども、特に空調関係とかは学校と相談しながら進めていきたいと思っております。他の水路蓋につきましてはやっぱり水路ということで、水流の関係からの農閑期ということを考えております。基里中学校の駐輪場のラック設置につきましては外でございまして、あまり支障はないと考えております。他の部分につきましても学校と時期的なものは十分に打ち合わせをしながらやっておりますので、今回の休業とかに伴って夏休みの変更の可能性はございますが、その辺は学校の行事等々打ち合わせをしながら進めていきたいと思っております。

○天野教育長

古澤委員いいでしょうかね。ちょっとまだ見えない部分もあるんですけども、多分夏休みを短縮した形でせざるを得ないという状況が出てくるだろうし、その辺については児童生徒の安全面を踏まえて取り組んでいただきたいというふうに思っております。それでは議案第10号ということで、これで御承認いただくということでいいでしょうか。はい、どうもありがとうございました。

それでは次にいきます。今日の最後の議案になりますが、議案第11号鳥栖市社会教育委員の委嘱についてお願いします。はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。校長が替わりましてということで社会教育委員も替わられるということですが、委員の皆さんいいでしょうか。はい、どうもありがとうございました。ということで今日の5つの臨時代理報告・議案につき

ましては御承認いただくということでありありがとうございました。

それでは、次に協議報告事項に入ります。では最初に教育プランの進行管理についてお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。次も関連しておりますので、令和2年度の鳥栖市教育プラン事業計画総括表についても引き続きお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。青木課長、(2)の令和元年度鳥栖市教育委員会事務点検評価の実施についても続けてお願いします。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。昨年度分の第4四半期の部分と、それを踏まえた上での非常に大切な令和2年度の内容について、その総括表を詳しく説明していただきました。前回の定例教育委員会で委員の皆様方には令和2年度の教育プランの内容については見ていただいたということになっておりますけど、今回赤字で示している部分が文言、計画等が変わってきたところということですので、それも踏まえて何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。はい、副田委員。

○副田教育委員

20ページの第4四半期のところで、子ども読書活動推進コーディネーターの設置というのがございますが、コーディネーターを立ち上げる前と立ち上げた後の変化とございますか、あるいはまだまだ立ち上げたばかりですので、立ち上げたことによる御計画とか、具体的なものがございましたら御提示いただけますか。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

はい。3月ようやくプロジェクトチームを立ち上げました。実際リーダーを指名したわけではなくて、職員を含めた司書と4名体制でプロジェクトチームをつくったばかりでございます。しかしながら、御存じのとおり今コロナウイルスの影響で休館ということになっておりますので、予定としては外に出て4名から多くても12名の子供たちを集めておはなし会をする予定でしたけれども、今のところ中止という形になっております。具体的に何をやるかっていうことなんですけれども、計画としては、まず関係機関への支援、いわゆる司書おすすめ本の紹介とか、希望があれば団体への貸し出し、それと子ども読書活動に関する情報の収集を行い、それに関する情報の共有化をするのと、あとは専門性の向上、いわゆる研修に参加させていただくとか、そういうことを考えてはおります。しかしながら今のような状況でございますので、このコーディネートがなかなかできていないような状況でございます。以上です。

○天野教育長

副田委員さんいいでしょうか。

○副田教育委員

はい。子供と本をつなぐための施策としてはとても素晴らしいと思います。私も何らかの形で関わらせていただければいいようにしたら、ぜひと思っております。期待しています。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。しっかりそこは見守っていただいて御指導いただくようにですね、26ページの8生涯学習で第1四半期にコーディネーターの稼働となっておりますのでこの辺から動き出すということでしょうけど、先延ばしになる部分も含めてよろしくお願ひしたいというふうに思っています。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

17ページの2いじめ問題についてお尋ねをいたします。数年前の全国のいじめの調査の中で、佐賀県は抜きん出て低かったと記憶しております。そういった中で、先生方のいじめに対する認識が深まって件数が増えたんだろうと思いますが、その中で2点お尋ねをします。いじめ件数が増えることは私は実態を把握できてるというふうに思ってるんですが、本人からの訴えによるものと、先生が気付いたものと、その内訳が分かれば教えていただければというのと、2点目がこの件数の中で例えば深刻であるというのが、小学校・中学校で何件ずつぐらいあるのか、分かれば教えてください。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

はい。今の御質問にございました本人訴え、また教師サイドが気付いたとかについてはちょっと今持ち合わせておりませんので、これについては後をもってお示しをさせていただきたいと思ひます。

それから、昨年度発生いたしましたいじめについて、解決をした段階から3か月ほど経過観察をして、元の状態に戻れば解消という形になっております。今のところ解消に向けて全て進んでいる状況ではございます。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。このいじめ問題についてはこれまでも定例会の中でとか、もしくはそのあとの教育長室での打ち合わせの中でも縷々お話は伺っておりましたから、一定承知はしております。分かりました。

○天野教育長

他に。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

18 ページの3 番健やかな体ですね、残食率が残念ながら3.36%であったということで、かなり努力はしてあると思うんですけども、この数字的には3.36%というのは目片で言うとどれぐらいなのか、ちょっと教えていただければと思います。

○天野教育長

はい、原センター長。

○原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長

はい。最終的な年度末の数字として3.36%ということでございましたけれども、年間を通して見てみますと大体4~5%だったものが年度末にかけて下がっていくという傾向がございますので、目標としていた3%を上回ってはしまったんですけども、このデータをとる中で見えてきている課題というか特徴というものもセンターとしては承知をしておるところです。今後はその特徴に向けて取り組んでまいりたいというふうに思っています。特徴といたしましては主食であるご飯の残食がやはりどの学校も共通して多いということですので、こここのところに何らか手を打っていくことが、残食率の低下に直結していくというふうに思っておりますので、令和2年度についてはこういったところに力を注いでいきたいというふうに思っております。以上です。

○天野教育長

吉原委員いいでしょうか。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。24 ページのプログラミング教育ですけれども、これは導入の背景からすると、今後結構重要になってくるのかなというふうに思っています。この中で研修会を開催されておりますが、その中で先生方の技術、知識の習得状況、もしくは子供たちに実際教えていく中での不安感とかを先生方お持ちじゃないのか、分かれば教えてください。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

失礼します。小学校プログラミング教育につきましては、本年度年間2回の研修会を実施する予定としております。そのうちの1回につきましては、佐賀県教育センターの方で講座が行われる予定になっておりますので、各小学校から昨年度受講していない方を対象として参加していただくようお願いしているところです。これをまず1回というところで捉えております。2回目につきましては、昨年度も実施したんですけども、実践者による発表と実技、これを現在実施する予定としております。こちらにつきましてもやはりこれまで研修会に参加したことのない方を対象として行いたいというふうに考えているところです。できるだけこういった研修会に多く参加していただくことで実技の向上、指導力の向上というところを図るとともに、ぼやっとした部分を明確にしていきたいというところを考えておりますので、どういうふうに指導していけばいいのかという、その具体を示していきたいと

いうふうに考えているところでございます。ただ、御存じのとおり新型コロナウイルス感染拡大というところもありますので、第1回目につきましては現在予定をされておりますけれども、今後の動向によっては中止というところも考えられます。そういったところを考えながら、今後計画立てて行っていきたいというふうに考えております。以上です。

○天野教育長

古澤委員さんいいでしょうか。プログラミング学習につきましては昨年も旭小学校の方で実施をしまして、実践事例であるとか実際にプログラミング学習の年間計画のつくり方等も含めて説明をしたんですけども、各学校によってはまだプログラミング学習の年間計画がちょっと不十分な部分もあったということで、うちとしてもそれではだめですよということで校長研修会でも指導しました。ひな形をですね、一つは旭小学校が非常にしっかりとしたものを作っておりましたので、それをしっかり見てそれを基本に作ってほしいということも含めて検証してほしいということをおっしゃっております。

鳥栖市のプログラミング学習については、どちらかという後ろの方からついていってるというような部分もあって、これについては小学校のパソコンの更新は昨年度全て終わっておりますので、その辺を含めて今後やっていきたいというふうに思っております。はい、戸田委員。

○戸田教育委員

19ページの空調設備について御質問します。昨年度、それまでの普通教室に加えて特別教室の空調設備を整備していただき大変ありがたい取り組みだと思います。その上で、活動指標として特別教室への空調設備設置率100%とあるんですけども、これどういうふうに理解すればいいのか、要はもう漏れてる部分っていうのがないのかどうか、小中学校のお部屋で空調設備に関して残された課題みたいなものがあるのかどうかっていうのを教えてください。

○天野教育長

はい、眞子係長。

○眞子教育総務課総務係長

はい、失礼します。特別教室につきましては、小学校・中学校それぞれございますけれども、これは交付金を受けたところでの設置事業というふうになっております。交付金事業の中の要件等を満たしたところでの特別教室等への空調設備を整えるということになっておりまして、例えば準備室とかそういったところについては対象外ということになっておりますので、理科の準備室ですとかそういったところについては今回の設置工事の対象にはなっていないということでございます。交付金事業の中の要件を満たしている特別教室については全て設置をしてるところでございますので、今回の設置率につきましては100%というような表示をさせていただいております。以上です。

○天野教育長

戸田委員さんいいでしょうか。というところで教室によってはですね、児童会室であるとか空き教室みたいなところは入っていないというふうな状況になってるんじゃないかなと思っております。他にいいでしょうか。吉原委員。

○吉原教育委員

同じく19ページの中学校給食で、本年度も完全給食を目指してということであっております。昨年度、最終的に利用率がどれぐらいだったのか教えていただければと思います。

○天野教育長

立石係長。

○立石学校教育課長補佐兼学校教育係長

はい。中学校の現在の選択式弁当方式の申込率ですが、生徒の申込率としては53%~54%、これぐらいの数値になっております。詳細な件数は手元に持ち合わせていませんが、生徒数が大体2,000人というところから考えていきますと平均の食数として1,000食~1,100食の間ぐらいで推移しております。

○天野教育長

吉原委員さんいいでしょうか。はい、副田委員。

○副田教育委員

これは質問でも何でもありませんが、今回のコロナウイルスのことによって自宅にいる子供たちが多いわけですね。その中で、本当に給食のありがたさを訴えてらっしゃる保護者の方がたくさんいらっしゃいます。家庭にいる子供たちが何を食べているかっていうと、ほぼラーメンだということです。給食という3分の1の栄養がしっかりと摂れるのでありがたいなど。そして働いていらっしゃるお母様は、お昼の食事を準備することでいらだっているとかいうことで、本当に給食のありがたみですね。今社会福祉の方では、ご飯を食べることができないでいる子供たちのために、お米を集めて2リットルのペットボトルに入れて配ったり、それからお野菜の寄附を受けてそれを家庭に配るといって、それぐらい今ご飯を食べることができない子供がこのコロナウイルスの影響でいるそうです。ですから、本当に中学校の完全給食ですね、1日の3分の1の栄養がしっかりと摂れるすばらしい給食ですので、今年度はその大きな一歩になればいいなと今回のことで特に感じている次第です。以上です。

○天野教育長

はい。最後に非常に重要な重い課題を話していただきましたけども、確かに今年度教育委員会一丸となって中学校の完全給食に向けて取り組んでいきたいという強い思いを持っておりますので、よろしくお願ひしたいというふうに思っております。他にいいでしょうか。では、次に行きます。

それでは次に、全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果及び体力向上プランについてお願いします。はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。何かこの結果について、ちょっと厳しい結果でもありますけれども、委員の皆様から御意見・御感想あればお願いします。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。体力が数字的に落ちているということで質問なんですけど、体操の授業時数というか、昔から比べて今が体育の時間があんまりとられてないのか、授業時数的に減っているのかどうかお聞きしたいのと、昔小学校の時は特に休み時間は外で自分たちで遊ぶというか、走り回るっちゅうのが当たり前みたいに育ったんですが、今の子供たちの状況が分かれば教えていただきたいと思います。

○天野教育長

はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

はい。体育の授業時数そのものが減ったということはないのですが、これちょっと別の結果になるんですけども、2019年度の全国の結果で小学生の男子が過去最低になっているということで、その要因として運動時間が短くなっているということと、それから家の中での状況っていうのが長くテレビ画面あるいはゲームなどで時間を使っていて、外遊びはやはり少なくなっている傾向はあると思います。

○天野教育長

吉原委員いいでしょうか。非常にやっぱり昔に比べて外で遊ばないですね。外に出てもゲームを持って外に出るレベルですので、今回ますますコロナも含めて厳しいなという状況です。何といたってもやっぱり体力がもたないとですね、免疫力を持たないとこれから生きていけないということを考えると、その辺も含めて考えていくべき時がきてるんじゃないかなっていう気もしております。他にいいでしょうか。今回全国的にも佐賀県にしても非常に運動能力が低かったという状況を含めて、教育プランにもあげておりますのでしっかり見守っていきたいというふうに思っております。

それでは、今後の予定についてお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。そういうことで行事等あがっておりますけど中止の部分が多いということで、学校の再開に向けてもまた各委員さん方の御意見を聞きながらということになるかと思っておりますけど、よろしくお願ひしたいと思ひます。今後の予定について何かありましたら、いいでしょうか。

それでは次回の時にはもう少し好転していることを願ひまして、今日はちょっと長くなりましたけれども、これをもちまして教育委員会の4月定例会を終わります。皆さんどうもありがとうございました。